富士山クラブ
活動報告書/収支報告書

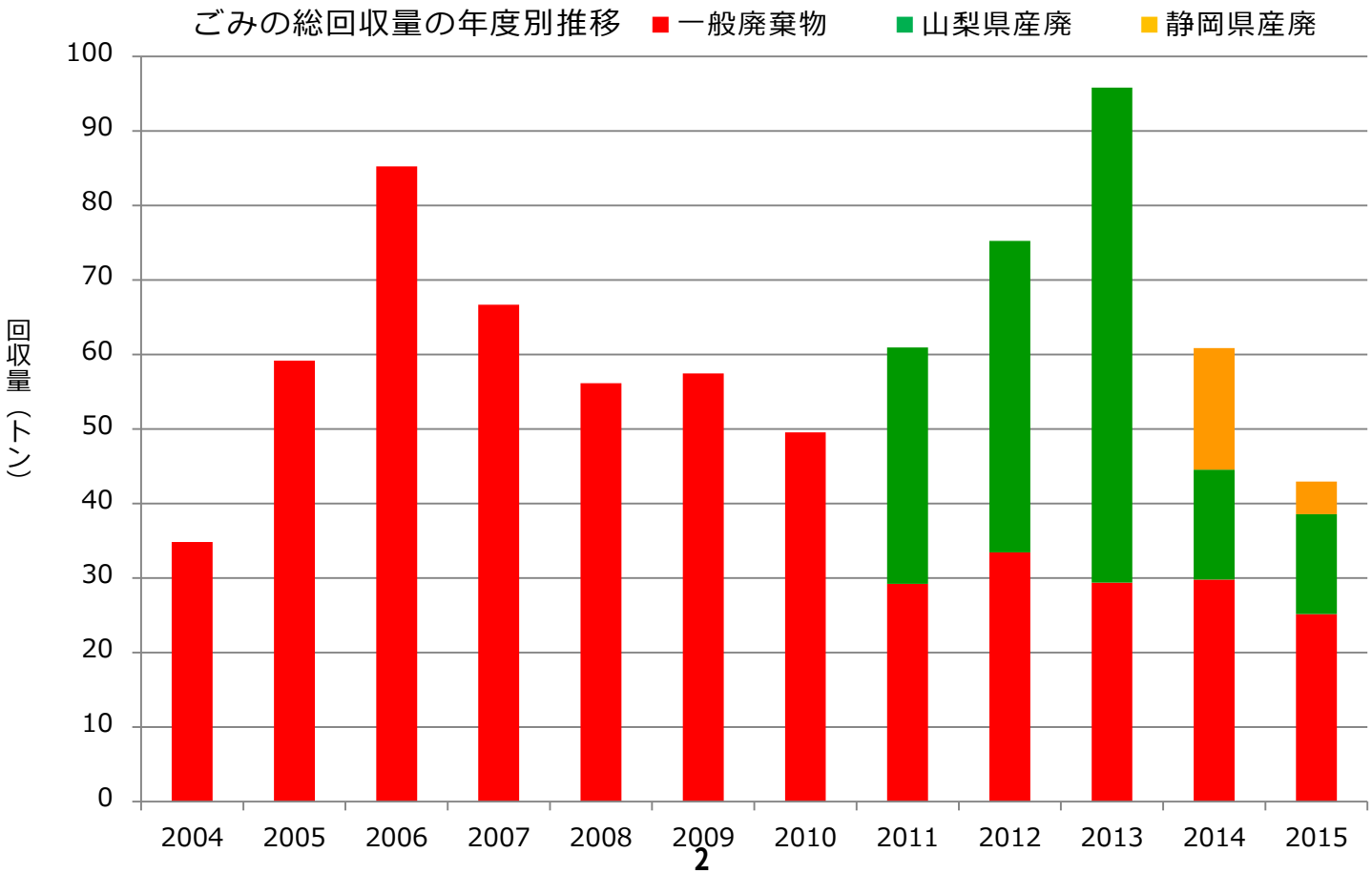
2015年度

（2015.4.1～2016.3.31）

環境保全活動　－　富士山麓清掃活動

年間活動回数77回　約4,600人が参加　ごみ回収量約43トン

富士山クラブでは、設立当初からポイ捨てや不法投棄など富士山のごみ問題に取組んでいます。
統計を取り始めた2004年からの12年間で、約**63,000**人のボランティアのみなさんのご協力により、約**710**トンのごみを回収することができました。
富士山の世界文化遺産登録から3年が経ちましたが、富士山周辺の幹線道路沿いでは、常習的なポイ捨てが後を絶たず、山林には、悪質な不法投棄が残されたままです。
これまで以上に行政との連携を強化し、一日でも早くこの問題を解決できるよう活動を続けます。



2015年度清掃活動一覧

山梨県での活動　静岡県での活動　両県での活動

月	日	団体名	人数	重量(kg)
4月	4	アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社	17	1,210
	10	ワタキューグループ	138	930
	18	定例クリーン活動（4月）	40	420
	19	名工建設株式会社　甲府支店	41	1,190
	23	株式会社静鉄ストア	33	390
5月	11	イトーヨーカドー労働組合	12	272
	13	愛知教育大学附属岡崎中学校	154	760
	16	静岡県労働金庫労働組合	76	490
	16	毎日新聞社主催 富士山クリーンツアー2015①	28	255
	22	世田谷区立東深沢中学校	94	1,390
	23	日本におけるダイムラー・グループ	98	1,030
	23	東洋大学	48	150
	24	河口湖一万人の清掃活動	80	50
	30	定例クリーン活動（5月）	40	150
6月	6	コスモ アースコンシャス アクト クリーン・キャンペーン in Mt.FUJI	165	2,970
	9	クレディセゾン労働組合	20	100
	10	JTB首都圏地域労働組合	16	310
	12	株式会社青山製作所	10	110
	13	文化シャッター株式会社	228	2,400
	13	毎日新聞社主催 富士山クリーンツアー2015②	38	270
	18	プリモ・ジャパン株式会社	27	330
	20	株式会社 パーキンエルマージャパン	33	250
	20	JR東海ユニオン	26	270
	20	三菱商事 RtMジャパン株式会社	24	560
	22	世田谷区立尾山台中学校	121	870
	27	富士電機グループ 労働組合連合会	33	500
	28	TEAM FUJISANクリーンキャンペーン3776 ～野口健×若村麻由美～	101	840
	28	定例クリーン活動（6月）	60	150
7月	4	一般財団法人 セブン-イレブン記念財団	71	20
	5	亜細亜大学国際関係学部	50	240
	11	そごう・西武労働組合	46	170
	12	定例クリーン活動（7月）	21	40
	15	片瀬建設株式会社	99	530
	24	日本工営株式会社	68	710
	25	三菱UFJフィナンシャル・グループ	47	300
	25	山梨クラブ　青年奉仕隊	101	1,060

月	日	団体名	人数	重量(kg)
8月	1	株式会社キトー	55	870
	19	浜松剣道連盟	35	50
	21	地球の歩き方の旅 富士山清掃活動	33	350
	22	定例クリーン活動（8月）	33	350
	23	毎日新聞 新潟市内会	17	180
	29	株式会社ドコモＣＳ東海	29	10
9月	5	丸紅株式会社	100	950
	5	地球の歩き方の旅 富士山清掃活動	19	200
	12	毎日新聞社主催 富士山クリーンツアー2015③	31	470
	12	ボノロンの森環境活動	42	230
	13	日本マスタートラスト信託銀行株式会社	95	1,000
	26	ＰＧＵ山梨・長野地区連	33	760
	27	定例クリーン活動（9月）	31	110
	27	富士フイルム株式会社	25	200
	27	株式会社オートバックスセブン	40	400
10月	3	企業対抗！MOTTAINAI 富士山ゴミ拾い大会2015	76	520
	3	フォード・ジャパン・リミテッド	15	380
	9	サムスンＣ＆Ｔジャパン株式会社	39	350
	9	フィリップ モリス ジャパン株式会社	42	270
	17	富士山クリーンプロジェクト	164	4,380
	17	毎日新聞社主催 富士山クリーンツアー2015④	72	600
	18	ＳＦＰダイニング株式会社＆ ＯＡＧ税理士法人	40	630
	18	BNPパリバ・グループ	14	140
	22	日本リユース業協会	188	500
	24	ぐるり富士山風景街道一周清掃	330	760
	24	阪急交通社グループ	41	360
	25	東洋大学	59	620
	25	法政大学　関西大学	43	600
	31	(株)富士通システムズ・ウエスト	19	20
	31	ドコモ・グループ	133	1,430
11月	5	第一屋製パン株式会社	24	330
	11	世田谷区立船橋希望中学校	201	1,280
	14	定例クリーン活動（11月）	27	280
	21	株式会社ポーラ	42	210
	24	関東電気保安協会　労働組合	26	1,170
12月	5	定例クリーン活動（12月）	14	150
1月	23	定例クリーン活動（1月）	20	146
2月	13	定例クリーン活動（2月）	12	350
3月	12	株式会社ドコモＣＳ東海静岡支店	25	260
	26	定例クリーン活動（3月）	17	230
	26	J.P.モルガン	29	430

年間活動総数 77回　参加人数 4,634人　回収ごみ量 44,213kg

環境保全活動　－　富士山麓清掃活動

山麓の大規模な産業廃棄物不法投棄現場で撤去作業に尽力

2014年より着手した、大量の建築廃材が投棄されていた山梨県鳴沢村の不法投棄現場。今年度は4月の定例クリーン活動から廃棄物の撤去を開始しました。

山梨県が回収費用を負担し、ボランティアがごみを分別しながらの撤去作業、ごみ処理は山梨県産業廃棄物協会が担当。ごみの一部はリサイクルし、新たな資源として再生されます。

今年度の活動回数は通算19回、参加ボランティアはのべ1,276人、回収されたごみの量は13,400kgとなりました。行政、市民、関係団体との連携で大きな成果となりました。来年度以降も継続して撤去活動を行っていきます。

2015年度山梨県富士山クリーンアップ事業成果

回	日付	参加団体	参加者数	処分量（kg）
1	4月18日	定例クリーン活動	40	420
2	5月22日	世田谷区立東深沢中学校	94	1,390
3	5月23日	日本におけるダイムラー・グループ	98	1,030
4	6月13日	文化シャッター株式会社	228	2,400
5	6月20日	JR東海ユニオン	26	270
6	6月22日	世田谷区立尾山台中学校	121	870
7	7月24日	日本工営株式会社	68	710
8	7月25日	山梨クラブ　青年奉仕隊	101	1,060
9	8月21日	地球の歩き方の旅　富士山清掃活動①	33	350
10	8月22日	定例クリーン活動	33	350
11	8月23日	毎日新聞　新潟市内会	17	180
12	9月5日	地球の歩き方の旅　富士山清掃活動②	19	200
13	9月12日	毎日新聞社「富士山クリーンツアー2015」③	31	470
14	9月13日	日本マスタートラスト信託銀行株式会社	95	1,000
15	10月17日	毎日新聞社「富士山クリーンツアー2015」④	72	600
16	10月25日	東洋大学学生ボランティアセンター	59	620
17	11月11日	世田谷区立船橋希望中学校	100	1,050
18	11月14日	定例クリーン活動	27	280
19	12月5日	定例クリーン活動	14	150
2015年度合計			**1,276**	**13,400**

－ 本活動は「平成27年度山梨県富士山クリーンアップ事業費補助金」を活用して実施しています。 －

環境保全活動　－　富士山麓清掃活動

静岡県富士山麓不法投棄廃棄物撤去事業費補助金事業が施行
静岡県側でも悪質な不法投棄について、民間による撤去が可能に！

静岡県内の企業による「静岡県民の力で富士山をきれいにしよう」という呼びかけで、2006年から始まった富士山クリーンプロジェクト。今年度で10周年となる活動が、10月17日（土）富士宮市内で開催されました。本活動は、施行2年目となる静岡県富士山麓不法投棄廃棄物撤去事業費補助金事業として開催され、富士山クラブが目指す、市民・企業・行政が三者一丸となった富士山の保全活動を具現化した活動として位置づけています。

活動現場は、富士宮市猪之頭地区の山林。静岡県内から集まった164人のボランティアのみなさんに加え、静岡県廃棄物リサイクル課職員も駆けつけ、総量4,380kgにものぼる大量のごみを回収することができました。

静岡県富士山麓不法投棄防止ネットワーク推進会議加盟
しずおかアダプト・ロード・プログラム締結

静岡県富士山麓不法投棄廃棄物撤去事業費補助金事業を契機に、これまでの取組が評価され静岡県富士山麓不法投棄防止ネットワークのメンバーとして仲間入りを果たしました。4月に開催された推進会議では、不法投棄モニタリングやごみマップを中心に活動事例を発表することができました。

また、富士市の山間部を走る国道469号線及び県道24号線の指定管理者として、静岡県富士土木事務所としずおかアダプト・ロード・プログラムを締結しました。定期的な清掃活動の継続に加え、モニタリングを行うことで、幹線道路沿いのごみ問題を数値化し、新たな形の道路管理について提言していきたいと考えています。

環境保全活動　－　拾う・捨てない・捨てさせないプロジェクト

富士山は、2013年6月に世界文化遺産に登録され、富士山や周辺観光地などでは、観光客の誘致に拍車がかかっています。その一方で、ごみが増えていくのではないかという懸念があります。富士山でのごみゼロを目指すためには、実態把握と実践活動に加え、ごみを捨てにくい環境や、ごみを捨てない心を育てることが不可欠と考えます。

このプロジェクトは、ごみ問題の観点から、富士山の現状と問題点を明らかにし、世界文化遺産にふさわしい山として、後世に残していくための方策を具体化し、実践するために2014年度より三年計画でスタートさせました。2015年度は、富士山ごみマップ調査とモニタリング調査の継続実施に加え、その結果や体験を生かした、ごみを「捨てさせない」ための環境教育ワークショッププログラムを開発・実地しました。

■ごみマップ調査

世界文化遺産に登録された富士山の保全状況について、富士山クラブ設立当初から取り組みを続けているごみ問題を通じて明らかにするため、ポイ捨てや不法投棄の調査を行っています。本調査に併せ、県、地元自治体の不法投棄情報も集約し、より精度の高いマップ作りを目指しています。

■モニタリング

常習的にポイ捨てが発生している現場を山梨・静岡両県に計4ヶ所設置し、ごみ量の推移を調査しました。ポイ捨てを放置しておくことにより、悪質な不法投棄を呼び込むことや、ポイ捨てごみの一部が市外から持ち込まれていることが確認されました。

■環境教育ワークショップ開発・実践

富士山に限らず、身近なところで起こっているごみ問題について、ゲーム形式のワークショップを開発。清掃活動実施前後や、イベント出展時のアクティビティとして実践。家族や仲間と一緒に楽しく学べるワークショップを拡充していきます。

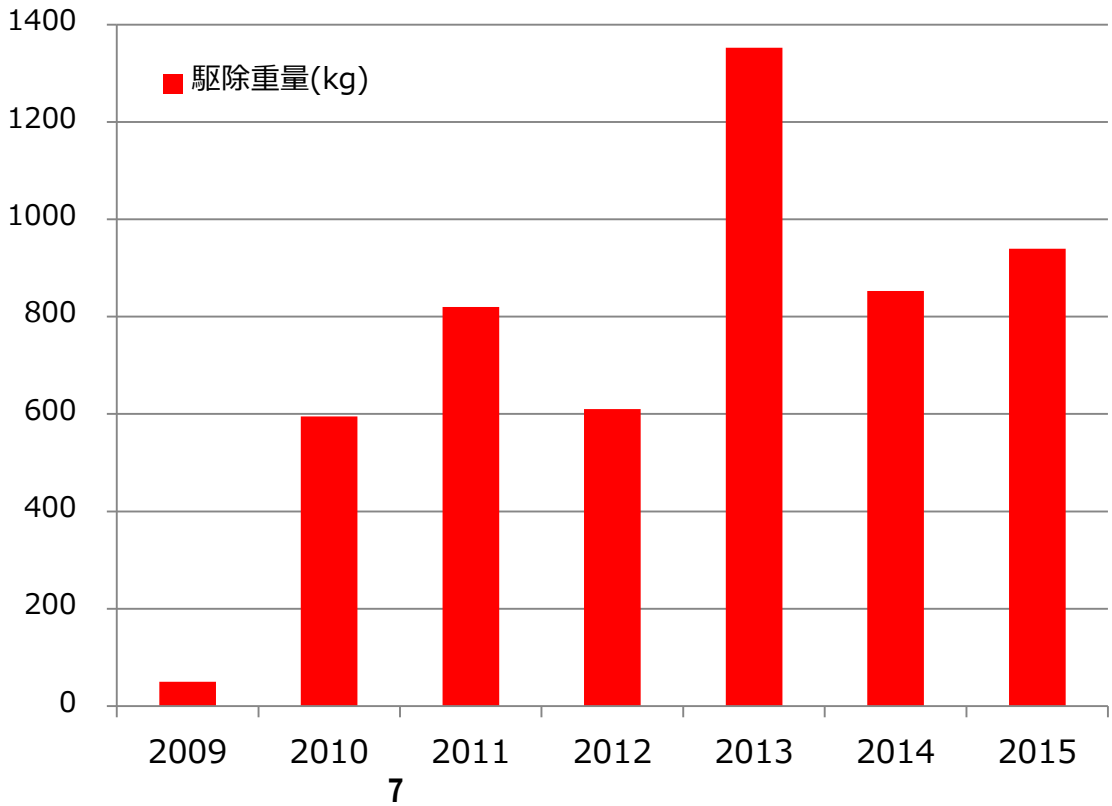
- 本プロジェクトは、一般財団法人セブン-イレブン記念財団とのパートナーシップ協定により実施しています。 -

環境保全活動　－　外来植物駆除活動

2015年度は15回実施　414人が参加し、駆除総量940kg

外来植物の繁茂により、富士山麓の豊かな生物多様性が脅かされることを防ぐため、また、古来からの富士山とその周辺地域の景観を守ることを目的に、2009年より活動が開始された外来植物駆除活動は、2015年で7年目の取り組みとなりました。 7年間の参加ボランティア総人数3,028人、5,221kgの外来植物を駆除しました。静岡県側では主に国道469号線沿いにて集中的に実施、山梨県側は河口湖畔や西湖畔で、特定外来植物のオオキンケイギク、オオハンゴンソウ、アレチウリの駆除活動を行っています。

多年草のオオキンケイギクは、繁茂期ばかりではなく、早春や晩秋に活動を行っても十分な成果を上げられるため、特に気候が温暖な静岡県では、年間をとおして活動を実施しています。



環境保全活動　－　外来植物駆除活動　行政との連携

山梨・静岡両県にて、官・民が協働で駆除活動を展開！

山梨県において、2013年より河口湖畔にて行われているアレチウリ駆除活動は、官民学（山梨県・富士河口湖町・富士山クラブ・山梨県富士山科学研究所）がタッグを組み、「河口湖アレチウリ一掃作戦実行委員会」を結成、河口湖畔の環境を守っていこうという目標に向い、継続した活動に取り組んでいます。委員会では、今後さらに地元住民との連携を深め、住民が自主的に駆除に取り組める体制を強化していきます。

静岡県においても、静岡県くらし・環境部環境局 自然保護課富士山保全班の協力のもと、「ふじさんネットワーク事業」の一環として、オオキンケイギクを対象とした駆除活動を実施しています。

山梨・静岡両県が互いに情報交換しながら駆除活動を進めていくという、理想の体制で活動に取り組めるよう、毎年一歩一歩前進しています。

活動前には講義や事前学習会を行い、活動への理解を深めています。

2015年河口湖アレチウリ一掃作戦活動成果

	実施日	活動名	人数(人)	成果(kg)
1	5月24日	第1回アレチウリ一掃作戦	80	90
2	6月14日	第2回アレチウリ一掃作戦	6	38
3	7月 4日	第3回アレチウリ一掃作戦	2	16
4	7月25日	第4回アレチウリ一掃作戦	8	15
5	8月 1日	第5回アレチウリ一掃作戦	31	55
6	8月29日	第6回アレチウリ一掃作戦	15	160
7	9月 6日	第7回アレチウリ一掃作戦	7	90
		合計（活動7回）	**149**	**464**

環境教育活動　－　体験プログラム

キャンプやトレッキングで富士山の自然を思いっきり体験！

富士山の大自然の中に棲む生き物たちの営みに触れたり、火山としての富士山が作り上げた溶岩洞窟などを五感で体験するために、スタッフが参加者を自然の中に案内するトレッキングや、自然体験活動を21回（1,304人）行いました。富士山の「光」と「影」の両方を体験すべく、清掃活動だけではなく、トレッキングと組み合わせて行うトレック＆クリーン活動も定着してきました。

さらに、自然体験だけではなく、仲間とともに共同作業をしたり、クッキングプログラムなどを行いながら、協力することの大切さや、他人を思いやる気持ちなどを、日常と離れた体験の中で学ぶキャンププログラムも2回実施しました。

キャンププログラム成果

○主催活動
夏休み子どもキャンプ
（2泊3日 計11人）

○活動協力
NPO法人リベラヒューマンサポートキャンプ
（2泊3日:39人）

- 公益財団法人栗井英朗環境財団の助成を受けて実施しました。 -

環境教育活動　－　学習 プログラム

活動への理解を深める講義やワークショップを積極的に実施！
学生たちのリサーチ協力、ヒアリングにも多数対応

富士山について学びたい、その現状や問題点、活動の意義、成果を知りたい、富士山クラブの活動について知りたいという要望に応え、各地の学校や一般団体の方々を対象に出張講座を8回行いました。また、清掃活動や駆除活動などを行う前に、その意義や理解を深めたうえで活動に臨むことを目的に、活動事前学習会を16回、活動後に、体験や感想、今後の取り組みなどについての思いを仲間と共有するためのワークショップなども多数開催しました。

世界遺産に登録でさらに関心が深まっている富士山の環境問題をテーマに、多くの学生が調査研究、卒業論文作成のために富士山クラブにリサーチに訪れ、スタッフがそのお手伝いをしました。

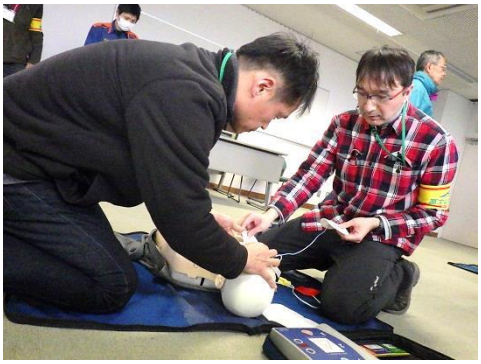
小学生～高校生を対象にした
環境学習ゲーム

「屋外活動学習会」
美しい自然を眺めながら、それを守るための活動の意義についてのお話をしました。

大学生を対象にした
講座やワークショップ

・亜細亜大学
・法政大学
・関西大学
・東洋大学

環境教育活動　－　リーダー養成 / スタッフ講習会

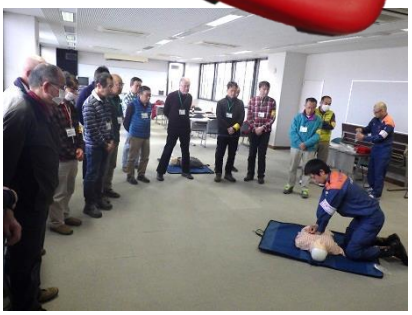


より安全・充実した活動をめざし、スタッフの養成とスキルアップ！

2015年度は、首都圏の学生ボランティア企画集団NUTSのメンバーを対象に富士山クラブ環境教育スタッフ養成講座を行いました。2016年度は、一般の方対象の養成講座も実施を予定しています。

また、既存スタッフ対象に、2016年度も参加団体に安全で楽しく、充実した活動を提供できるよう、安全管理・救急救命講習会、スキルアップ講習会を行い、安全に対する知識ばかりではなく、富士山クラブスタッフとして活動に臨む姿勢や、参加者とのコミュニケーション能力の向上など、意識統一と知識向上に取り組みました。

【安全管理講習会：危険予知トレーニング】
過去の事例を参考に、野外活動において起こり得る危険について確認し合いました。



【救急救命講習会】
富士宮市消防本部のご協力のもと、緊急事態への対処や、AEDの使用法についての指導を受けました。
2014年より、富士山クラブではAEDを導入しています。

【安全管理講習会：模擬活動実施】
ロールプレイによる清掃活動を実施。
日頃の活動とは異なった視点から、活動内容を精査し、活動におけるスタッフの業務や注意点について再確認し合いました。

【スキルアップ研修会】
富士登山ガイドの第一人者、近藤光一氏を講師としてお招きし、「コミュニケーション」をテーマに、ワークショップ形式の研修を行いました。

森林保全活動　－　森づくり

たくさんの木々たちが、すくすくと育っています！

　2012年、富士宮市に1500本の広葉樹の苗木を植えました。苗木は植えっ放しでは成長しません。富士山の麓に豊かな緑を増やすため、ボランティアのみなさんの力をお借りして、下草刈りなどの作業を実施しています。2015年度は計3回、のべ51人のみなさんにご協力をいただきました。
　富士山麓全域で問題となっているニホンジカの食害なども少なく、サクラ、ヒメシャラ、カエデ、ヤマグリなど、多種多様な樹木が、予想以上の活着率で、すくすくと成長しています。今年もクリの木にたくさんの実りがありました。
　森づくりは長い長い時間がかかる取り組みですが、地域の憩いの森となるように、今後も活動を継続して行きます。

アサヒ飲料株式会社

富士山クラブ会員のみなさんに加え、地元団体、企業の方々も、多数ご参加くださいました！

富士宮市九州人会

森林保全活動　－　竹林整備

間伐だけで終わりません！
春のタケノコ堀り、冬の門松作りは富士山クラブの恒例行事になりました！

現在、日本各地で拡がりをみせている竹林問題。富士山麓も例外ではありません。富士山クラブでは、2012年よりこの竹林問題の解決に取り組んでいます。2015年度は計3回、のべ54人にご参加いただきました。

間伐作業は、富士山クラブにて実施したチェーンソー特別教育受講者にもお手伝いただいて、今まで以上に作業効率を上げて実施しています。

さらに、間伐するだけでなく、放置竹林や間伐材の有効な利用法についても考え、竹トンボや門松作り、春のタケノコ堀りは、参加者のみなさんに楽しみながら学んでいただく機会となっています。それぞれのイベントは、富士山クラブの風物詩ともなり、地元内外から集まる参加者のみなさんとの交流を深めるよい場にもなっています。春の香りや美しい秋の情景、自然の中で体を動かしながら、そのすばらしさを実感できる活動です。

「ミニ門松作り」
もりの学校に37人のみなさんが集まりました！

「間伐作業」
竹が込み入り、農地に侵食する竹林を整備しています。

「タケノコ堀り」
年に一度、春のお楽しみ！参加者全員で自然の恵みをおいしくいただきました。

広報活動　－　イベント出展・講演・出版物

環境イベント、ＮＰＯイベント、地域での市民イベントに出展
山岳環境保護や富士山地域の保全について講演

富士山の自然環境の現状をより多くの人に訴え、富士山クラブの活動に参加を呼びかけるために、各地で行われる環境・NPOイベントや地元の市民イベントに参加、当クラブの活動をより多くの方に知ってもらうため、展示ブースでの活動紹介や活動支援のための募金活動を行いました。また、環境をテーマにした講演会に講師として招聘を受け、当クラブの取り組みや実践事例などを紹介しました。

イベント出展

・NPOまつり（渋谷区・代々木公園）　・みなと区民まつり（港区・芝公園）
・富士吉田市民まつり（富士吉田市）　・富士宮市プラザ祭り（富士宮市）
・Mt.Fujiエコサイクリング（山中湖村）・学びのフェス2016　（千代田区）
・富士山山中湖チャリティ駅伝大会（山中湖村）

講演

・Mt.Fujiエコサイクリング環境フォーラム（山中湖村・山中湖交流プラザきらら）
・日本勤労者山岳連盟自然保護担当者会議　(滋賀県)
・日本風景街道大学　（富山県・岐阜県）

富士山クラブ通信の発行・WEB発信

会員向け広報誌の富士山クラブ通信は、富士山の現状や環境問題を取り上げるほか、富士山で話題になっているテーマを取り上げ、また年間5,000人が参加する富士山でのボランティア活動を3か月ごとに紹介しています。また全国各地の会員の情報発信の場ともなっています。また、日々のボランティア活動や教育・啓発活動をＷＥＢページやFacebookを通じて発信しています。

広報活動　－　富士山の日イベント

東京、静岡、山梨で富士山の日イベントを開催
富士山に親しみ、富士山のこれからを考えるイベントを実施

今年度の富士山の日(2月23日）イベントは、会員の協力を得て、東京、静岡、山梨の3か所で開催しました。

東京会場　2月23日　主婦会館プラザエフ

「知りたい！　言いたい！　世界遺産・富士山へ」と題した富士山の日フォーラムを開催、山梨県の富士山保全担当者（写真左）と当クラブ理事の野口健さんをメーンゲストに、また会場にも学者、観光事業者、宗教関係者らを迎え、１月末にユネスコに提出された「富士山保全状況報告書」をもとに、富士山の保全の状況、解決すべき課題を、ゲストとともに議論、また富士山登山鉄道の可能性についても考えました。（写真左）

静岡会場　2月20日―21日　富士産業交流展示場ふじさんめっせ

富士市とふじさんめっせ共催の「なんでも富士山2016」に参加、2日間ブース出展で、富士山クラブの活動をアピールしました。活動紹介パネル展示のほか、間伐した竹を利用した竹とんぼつくりには大勢の親子が参加しました。（写真中）

山梨会場　2月20日―21日　河口湖駅展示電車「モ１号」車内

富士急行河口湖駅の協力を得て、富士山の玄関口である河口湖駅前の展示車両内で、アートワークショップ、環境パネル・富士山世界遺産パネル展示のほか、富士山メッセージ寄せ書きを実施しました。国内外の観光客、地元の皆さんが立ち寄り、富士山の現状を理解してもらうと同時に、富士山の日を楽しむイベントとなりました。（写真右）

－ 富士山の日イベントは富士急行株式会社の協賛を受けて実施しました。 －

ネットワーク活動　－　連携と協働

官民ネットワークで富士山麓の環境保全にむけて連携強化

富士山の自然環境を保全するために、地域の市民団体、協議会、行政などとのネットワークを広げ、意見交換や情報交換を通じて、活動成果を共有し、協働により活動を推進しています。

2015年度は、国交省、静岡・山梨両県、富士山を囲む１１市町村、企業やNPOなどの民間団体が連携し、当クラブが総括事務局となり、第１回「ぐるり富士山風景街道一周清掃」を実施、富士山が一つとなって清掃活動を行いました。

国内外のネットワークを活用して、自然環境の保全を推進しています。

・富士山青木ヶ原樹海等エコツアーガイドライン推進協議会（山梨県）
・富士山麓環境美化推進ネットワーク（山梨県）
・ふじさんネットワーク（静岡県）
・富士山麓不法投棄防止ネットワーク推進会議（静岡県）
・ふるさと清掃運動会（全国）
・アジア３Ｒ推進市民ネットワーク（アジア/太平洋地域のごみ問題に取り組むNGOネットワーク）
・富士山姉妹山ネットワーク（米・レーニア、NZ・トンガリロ、ネパール・エベレスト等）

「レーニア山 ボランティア」

「アジア3R推進市民ネットワーク」

「富士山麓不法投棄防止ネットワーク」

ネットワーク活動　－　ふるさと清掃運動会

富士山大好き！百人の会が、全国でエコ活動を呼びかけ
第9回「ふるさと清掃運動会」全国で16,000人参加

身近なところから環境に対するアクションを起こそうと、「富士山大好き！百人の会」が呼びかけ、2007年から実施している「ふるさと清掃運動会」は、今年で9年目となりました。富士山クラブは当初より実行委員会の一員として、継続して参加しています。

10月に開催された多摩川清掃(ふるさと清掃運動会in東京)には、実行委員として会員らと参加、台風や増水の影響で河川沿いにペットボトルやビニールが散乱している現場でしたが、1,000人もの参加者との活動により、見違えるほどきれいになりました。

８月には対馬で「日韓海岸清掃フェスタin対馬」が３日間開催され、10月に富士山クリーン活動（ふるさと清掃運動会in富士山）をぐるり富士山風景街道一周清掃として実施。１１月には福島県いわき市で「オーガニックコットンプロジェクト」支援も行われ、富士山クラブ職員や会員らが参加しました。活動全9回を通じての参加者数は、22万人に昇りました。

「オーガニックコットンプロジェクト」（福島県いわき市）

東北復興支援の一環として実施している、実行委員会主催のこのプロジェクトも4年目。
今回はコットン収穫の後、被災した平薄磯地区周辺をバスで見学。東日本大震災がまだ終わっていないことを再認識した活動となりました。

ネットワーク活動　－　活動企画・コーディネート/もりの学校活用

富士山クラブのノウハウとネットワークを活かして活動を企画コーディネート

富士山クラブの環境保全活動を通じて得られた人的ネットワークや、プログラム企画や運営のノウハウを活かして、ＮＧＯ研修や行政の国際交流プログラムの委託を受け、活動のコーディネートおよび事業を実施しました。

・神田紫さんと行く富士登山　2015

・富士河口湖町オンライン・アート交流事業　（5月～2016年3月）
　富士河口湖町が推進する、親子を対象にした国際交流プログラム及び、町を観光などで訪れる外国人や海外姉妹山関係者と町民とのアートを通じた交流プログラムの企画、運営を実施。
　また富士河口湖町内保育園３ケ所にて英語授業の実施。

・第６回アジア３Ｒ推進市民フォーラム　モルディブ大会開催（８月16～19日）
　アジア・太平洋地域のごみ問題や廃棄物政策に関わる国内外のＮＧＯが集まり、実践事例の共有、ワークショップ、議論を通じて、課題解決を目指す国際会議の実施。

・アジア３Ｒ推進市民フォーラム日本大会開催　（11月4日）
　ごみ問題や廃棄物政策に関わる国内外のＮＧＯ、研究者、行政、ビジネスセクターが参加し、ステークホルダーの連携と協力を強め、資源の地域循環を考える日本会議の実施。

・海外NGO廃棄物政策・マネージメント研修　（2016年2月28日～３月５日）
　環境問題に取り組むアジアのＮＧＯの日本研修をコーディネート。

もりの学校は富士山の情報発信・集いの場として活用

会員や地域の人々の情報発信の場として、富士山の写真展やパネル展の実施、地域のみなさんが集うイベントの場としてもりの学校を開放しています。

・星の輝く富士山写真展　（10月～11月）
・富士北麓の自然　日本野鳥の会富士山麓支部写真展（７月～８月）
・富士山レンジャー写真展　（９月）

多くの市民・企業の皆さまから、募金や寄付を頂きました。富士山の自然環境の保全・保護・再生のために、富士山クラブの活動に大切に活用させて頂きました。これからも皆さまからの応援や期待に応え、活動を充実させ、さらに推進していきます。ご支援を心より感謝いたします。（支援企業・団体ご紹介はあいうえお順）

助成金

一般財団法人　セブン-イレブン記念財団（パートナーシップ協定）
公益財団法人　粟井英朗環境財団（夏休み子どもキャンプ）

寄付

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社（環境保全、環境教育、森林保全）
イオン甲府昭和店　イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン（活動全般）
一般社団法人スポーツフォーライフジャパン（環境保全）
NPO法人さわやか青少年センター　ふれあいボランティアパスポート（活動全般）
株式会社カインズ（活動全般）
株式会社セブン銀行　クリック募金（環境保全）
株式会社ブロス（環境保全）
静岡県労働金庫労働組合（活動全般）
J.P.モルガン（活動全般）
住宅エコポイント（森林保全）
省エネ住宅ポイント（森林保全）
積水化学工業株式会社（環境保全-外来植物駆除活動）
林製紙株式会社（活動全般）
フィリップ モリス ジャパン株式会社（活動全般）
富士電機株式会社（環境保全）
豊上製菓株式会社（環境保全）
マックスバリュ東海株式会社　イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン（活動全般）
松山油脂株式会社（環境保全）
山梨セラピスト協会（環境教育）
有限会社T.M.WORKS（活動全般）

その他個人からの寄付　計41件

富士山水と緑と命の基金（募金箱設置店、個人）　計35件
ヒマラヤ大震災復興支援募金（Tシャツ販売枚数）　計300件

協賛・協力

富士急行株式会社（ぐるり富士山風景街道一周清掃協賛、富士山の日イベント協賛）
株式会社毎日新聞社（富士山クラブ通信協賛広告）

補助金

山梨県「富士山クリーンアップ事業」
静岡県 ふじさんネットワーク

平成27年度　貸借対照表

特定非営利活動法人富士山クラブ

平成28年3月31日現在

（単位：円）

	科　　目	金　　額		
1	Ⅰ 資産の部			
2	1. 流動資産			
3	現金預金	25,235,402		
4	貯蔵品	624,014		
5	立替金	32,000		
6	未収金	1,442,418		
7	前払費用	550,000		
8	仮払金	30,938		
9	流動資産合計		27,914,772	
10	2. 固定資産			
11	(1)有形固定資産			
12	建物附属設備	27,795,017		
13	構築物	359,100		
14	車両運搬具	14,768,353		
15	什器備品	803,541		
16	建設仮勘定	2,385,000		
17	減価償却累計額	△ 30,243,759		
18	有形固定資産計	15,867,252		
19	(2)無形固定資産			
20	電話加入権	55,000		
21	敷金	150,000		
22	長期前払費用	55,750		
23	ロゴ商標権	126,934		
24	無形固定資産計	387,684		
25	(3)投資その他の資産			
26	環境基金積立預金	10,769,378		
27	投資その他の資産計	10,769,378		
28	固定資産合計		27,024,314	
29	資産合計			54,939,086
30	Ⅱ 負債の部			
31	1. 流動負債			
32	未払金	1,031,076		
33	預り金	218,268		
34	未払法人税等	142,000		
35	未払消費税等	406,200		
35	流動負債合計		1,797,544	
36	負債合計			1,797,544
37	Ⅲ 正味財産の部			
38	前期繰越正味財産(一般+指定)		58,113,881	
39	当期正味財産増減額		△ 4,972,339	
40	正味財産合計			53,141,542
41	負債及び正味財産合計			54,939,086

平成27年度　財産目録

特定非営利活動法人富士山クラブ

平成28年3月31日現在

（単位：円）

科　目	金　額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	185,688		
みずほ銀行神谷町支店　普通預金	22,617,801		
ゆうちょ銀行鳴沢郵便局　普通預金	0		
ゆうちょ銀行鳴沢郵便局　普通預金	1,925,382		
ゆうちょ銀行鳴沢郵便局　普通預金	0		
ゆうちょ銀行鳴沢郵便局　郵便振替貯金	352,694		
ゆうちょ銀行鳴沢郵便局　郵便振替貯金	153,837		
貯蔵品			
グッズ　缶バッチ	159,159		
グッズ　Tシャツ	109,182		
グッズ　リボンマグネット	11,256		
グッズ　トイレットペーパー	3,557		
パンフレット	340,860		
立替金	32,000		
未収金　活動他請求分8件	1,442,418		
前払費用　家賃（本部、静岡事務所）	550,000		
仮払金　レク保険、旅行保険	30,938		
流動資産合計		27,914,772	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物付属設備　もりの学校設備	27,795,017		
構築物　もりの学校設備	359,100		
車両運搬具　環境保全パトロールカー5台	14,768,353		
什器備品　もりの学校設備	803,541		
建設仮勘定　WEB教材仕掛	2,385,000		
減価償却累計額	-30,243,759		
(2)無形固定資産			
ロゴ商標権	126,934		
(3)投資その他の資産			
電話加入権　5回線	55,000		
敷金　静岡事務所	150,000		
長期前払費用　車両リサイクル預託金5台分	55,750		
環境基金積立預金			
山梨中央銀行　普通預金	767,255		
スルガ銀行　普通預金	2,123		
スルガ銀行　定期預金	10,000,000		
固定資産合計		27,024,314	
資産合計			54,939,086
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
3月分給料	625,033		
3月分旅費交通費	46,367		
3月分通信運搬費	44,141		
3月分光熱水料費	5,732		
2.3月分消耗品費	28,403		
3月分顧問料	16,200		
夢債券	265,200		
預り金			
源泉所得税・住民税	104,268		
次年度活動費	114,000		
未払法人税等			
法人住民税	142,000		
未払消費税	406,200		
流動負債合計		1,797,544	
負債合計			1,797,544
正味財産			53,141,542

平成27年度　活動計算書（予算・実績）（一般正味財産の部）

特定非営利活動法人富士山クラブ

平成27年4月1日～平成28年3月31日

（単位：円）

科　目	平成26年度 実績	平成27年度 予算	平成27年度 実績	平成27年度 予算差異	H27備考
Ⅰ 経常収益					
1. 受取会費	5,275,000	5,300,000	4,408,000	△ 892,000	新規会員獲得 実績（H26実績）
正会員受取会費	2,479,000	2,595,000	2,373,000	△ 222,000	個人　21人（52人）
賛助会員受取会費	2,796,000	2,705,000	2,035,000	△ 670,000	団体　3団体（3団体）
2. 受取寄付金	7,600,258	6,000,000	7,179,734	1,179,734	
受取寄付金	7,600,258	6,000,000	7,179,734	1,179,734	
3. 受取助成金等	4,539,473	4,450,000	4,514,896	64,896	
受取民間助成金	3,439,473	3,400,000	3,417,680	17,680	セブン財団294万、粟井財団48万
受取地方公共団体補助金等	1,100,000	1,050,000	1,097,216	47,216	山梨県100万、静岡県ふじさんNW9.7万
受取国庫補助金等	0	0	0	0	
4. 事業収益	18,274,461	20,050,000	19,492,050	△ 557,950	
環境保全活動収入	14,527,390	16,000,000	13,834,185	△ 2,165,815	清掃1311万(うち環境省GW99万)、外駆67万
環境教育活動収入	1,890,529	2,800,000	2,964,496	164,496	フィールド190万、キャンプ60万、講演21万、他25万
森林保全活動収入	177,372	200,000	31,200	△ 168,800	竹林整備3万
ネットワーク活動収入	1,629,170	1,000,000	2,578,211	1,578,211	環境省3R130万、登山55万、河口湖国際交流60万
広報活動収入	50,000	50,000	83,958	33,958	エコサイクリング5万、風景街道大学3万
5. その他収益	9,377,366	2,050,000	2,177,519	127,519	
協賛金収入	1,016,000	1,016,000	1,216,000	200,000	毎日22万、富士急行100万
協力金収入	2,000,000	0	0	0	（H26ふるさと清掃運動会運営経費）
受取利息	8,648	8,000	7,173	△ 827	預金利息
雑収入	5,651,660	776,000	330,332	△ 445,668	（H26火災保険金490万）
期末貯蔵品棚卸	701,058	250,000	624,014	374,014	パンフ23万、Tシャツ11万、バッチ15万、他1万
経常収益計	45,066,558	37,850,000	37,772,199	△ 77,801	

平成27年度　活動計算書（予算・実績）（一般正味財産の部）

特定非営利活動法人富士山クラブ

平成27年4月1日～平成28年3月31日

（単位：円）

科　　目	平成26年度 実績	平成27年度 予算	平成27年度 実績	平成27年度 予算差異	H27備考
Ⅱ 経常費用					
1.　事業費					
(1)人件費					
職員給与	9,943,757	10,000,000	10,245,290	245,290	
臨時雇賃金	2,738,218	2,770,000	2,461,250	△ 308,750	森林調査関連15万
法定福利費	1,555,936	1,600,000	1,619,707	19,707	
人件費計	**14,237,911**	**14,370,000**	14,326,247	△ 43,753	
(2)その他経費					
各事業共通項目	5,070,630	4,498,000	4,326,507	△ 171,493	
渉外費	10,176	0	0	0	
旅費交通費	888,318	848,000	774,032	△ 73,968	
通信運搬費	6,050	7,200	7,334	134	
消耗品費	681,536	380,000	344,690	△ 35,310	
修繕費	1,098,404	604,000	566,970	△ 37,030	車両修繕、もりの学校修繕
光熱水料費	515,712	370,000	337,377	△ 32,623	
租税公課	223,715	256,000	283,069	27,069	
保険料	592,370	956,000	881,810	△ 74,190	火災保険料42万
賃借料	932,800	932,800	932,800	0	
支払手数料	31,345	31,000	86,855	55,855	無線機手数料9万
雑費	90,204	113,000	111,570	△ 1,430	
環境保全活動	2,200,418	1,684,000	2,146,292	462,292	
清掃活動	1,591,841	1,240,000	1,726,940	486,940	(H26備品購入)
ごみマップ調査	193,217	42,000	0	△ 42,000	(H26備品購入)
定例クリーン活動	24,927	12,000	27,003	15,003	
外来種駆除活動	32,715	75,000	6,984	△ 68,016	
アレチウリ駆除活動	0	18,000	33,615	15,615	
活動推進費	357,718	297,000	351,750	54,750	
環境教育活動	679,780	972,000	694,591	△ 277,409	
フィールドワーク(～高校生向け)	46,805	104,000	122,204	18,204	
フィールドワーク(一般向け)	154,694	17,500	71,138	53,638	
キャンプ	409,538	416,000	289,337	△ 126,663	
講演・ワークショップ	13,095	17,000	141,148	124,148	
その他	55,648	417,500	70,764	△ 346,736	プロジェクタ、スクリーン購入(セブン助成) プロジェクタは一括償却資産に計上29.5万
森林保全活動	541,887	582,000	428,357	△ 153,643	
森林調査活動	93,259	205,000	17,505	△ 187,495	(人件費15万　臨時雇賃金に計上)
森づくり活動	21,264	62,000	21,195	△ 40,805	
活動推進費	427,364	315,000	389,657	74,657	
ネットワーク活動	747,190	1,150,000	2,180,580	1,030,580	
国内ネットワーク活動	14,510	100,000	644,989	544,989	ふるさと清掃
国外ネットワーク活動	32,000	100,000	1,203,166	1,103,166	3R、レーニア、ネパール、エトナ
交流活動	700,680	950,000	332,425	△ 617,575	登山、ライトダウン、河口湖国際交流
広報活動	2,075,295	1,644,000	1,733,452	89,452	
ホームページ	83,546	200,000	86,971	△ 113,029	
富士山クラブ通信	1,283,789	1,150,000	1,187,755	37,755	年4回発行
富士山の日フォーラム	129,360	200,000	258,060	58,060	会場：ふじさんメッセ
イベント出展他	105,207	24,000	58,090	34,090	イベント出展7回、校内展示4回
グッズ製作	129,253	60,000	130,916	70,916	Tシャツ他グッズ
パンフ製作	344,140	10,000	11,660	1,660	
富士山大好き！百人の会活動	2,060,239	50,000	0	△ 50,000	
ふるさと清掃運動会	2,060,239	50,000	0	△ 50,000	H26委託契約終了、H27ネット交流-国内へ
その他経費計	**13,375,439**	**10,580,000**	11,509,779	929,779	
事業費計	**27,613,350**	**24,950,000**	25,836,026	886,026	

平成27年度　活動計算書（予算・実績）（一般正味財産の部）

特定非営利活動法人富士山クラブ

平成27年4月1日～平成28年3月31日

（単位：円）

科　　目	平成26年度 実績	平成27年度 予算	平成27年度 実績	平成27年度 予算差異	H27備考
2.　管理費					
(1)人件費					
職員給与	9,559,791	9,620,000	9,661,840	41,840	
臨時雇賃金	1,482	0	0	0	
法定福利費	1,554,620	1,580,000	1,569,666	△ 10,334	
福利厚生費	66,792	45,000	55,545	10,545	健康診断
研修費	66,440	60,000	25,738	△ 34,262	
人件費計	11,249,125	11,305,000	11,312,789	7,789	
(2)その他経費					
会議費	325,191	212,000	162,501	△ 49,499	総会、理事会、その他
渉外費	79,880	90,000	45,847	△ 44,153	
旅費交通費	885,395	720,000	603,074	△ 116,926	
通信運搬費	121,100	124,000	112,682	△ 11,318	
消耗品費	391,615	108,000	109,937	1,937	
修繕費	196,884	80,000	101,627	21,627	
光熱水料費	92,439	66,000	60,473	△ 5,527	
諸会費	20,000	20,000	24,000	4,000	
租税公課	923,150	930,000	1,004,139	74,139	
顧問料	324,000	324,000	324,000	0	
保険料	106,180	172,000	158,060	△ 13,940	
賃借料	167,200	167,000	167,200	200	
支払手数料	135,047	125,000	137,926	12,926	
雑費	106,652	55,942	23,998	△ 31,944	
減価償却費	2,131,761	1,700,000	1,924,888	224,888	
期首貯蔵品棚卸	397,220	701,058	701,058	0	
その他経費計	6,403,714	5,595,000	5,661,410	66,410	
管理費計	17,652,839	16,900,000	16,974,199	74,199	
予備費	0	0	0	0	
経常費用計	45,266,189	41,850,000	42,810,225	960,225	
当期一般正味財産増減額	△ 199,631	△ 4,000,000	△ 5,038,026	△ 1,038,026	
前期繰越一般正味財産額	36,678,352	36,478,721	36,478,721	0	
指定正味財産からの振替額	1,000,000	2,650,000	2,650,000	0	H27車両維持資金180万、もりの学校修繕費65万、森づくり20万取崩
指定正味財産への振替額	△ 1,000,000	0	0	0	
次期繰越一般正味財産額	36,478,721	35,128,721	34,090,695	△ 1,038,026	

平成28年3月31日現在

平成27年度　活動計算書（予算・実績）（指定正味財産の部）

特定非営利活動法人富士山クラブ

平成27年4月1日～平成28年3月31日

（単位：円）

	科　目	平成26年度 実績	平成27年度 予算	平成27年度 実績	H27備考
1	**前期繰越**	**21,635,160**	**21,635,160**	**21,635,160**	
	もりの学校修繕積立金	3,328,630	2,328,630	2,328,630	
	森づくり資金積立金	3,350,000	3,350,000	3,350,000	
	車両維持資金積立金	7,956,530	7,956,530	7,956,530	
	20周年記念積立金	0	1,000,000	1,000,000	
	新規活動資金積立金	7,000,000	7,000,000	7,000,000	
2	**一般正味財産からの振替額（増加額）**	**1,000,000**	**0**	**0**	
	もりの学校修繕積立金	0	0	0	
	森づくり資金積立金	0	0	0	
	車両維持資金積立金	0	0	0	
	20周年記念積立金	1,000,000	0	0	
	新規活動資金積立金	0	0	0	
3	**一般正味財産への振替額（減少額）**	**1,000,000**	**2,650,000**	**2,650,000**	
	もりの学校修繕積立金	1,000,000	**650,000**	650,000	トイレ屋根修繕、分電盤工事
	森づくり資金積立金	0	**200,000**	200,000	森林調査データ集計
	車両維持資金積立金	0	1,800,000	1,800,000	車検、保険代等維持費
	20周年記念積立金	0	0	0	
	新規活動資金積立金	0	0	0	
4	**次期繰越**	**21,635,160**	**18,985,160**	**18,985,160**	
	もりの学校修繕積立金	2,328,630	1,678,630	1,678,630	
	森づくり資金積立金	3,350,000	3,150,000	3,150,000	
	車両維持資金積立金	7,956,530	6,156,530	6,156,530	
	20周年記念積立金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
	新規活動資金積立金	7,000,000	7,000,000	7,000,000	